

第7回 吹田市中核市移行推進本部会議 議事概要

1 日 時 令和2年3月27日（金） 午前9時35分～9時50分

2 場 所 吹田市役所 高層棟4階 特別会議室

3 出席者

【本部長】 後藤市長

【副本部長】 春藤副市長、辰谷副市長

【本部員】 原田教育長、清水危機管理監、小西総務部長、稲田行政経営部長、大山中核市移行準備担当理事、小林税務部長、高田市民部長、大矢根人権政策担当理事、井田都市魅力部長、堀子育て支援課長（中野児童部長の代理）、秋山福祉部次長（後藤福祉部長の代理）、宮田福祉指導監査担当理事、山下健康医療部長、舟津健康医療審議監、中嶋環境部長、乾都市計画部長、松本土木部長、竹嶋下水道部長、笹野理事（村上消防長の代理）、橋本学校教育部長、大江教育監、木戸地域教育部長

【事務局】 中核市移行準備室：佐野主幹、松田主任
企画財政室：青柳主査（中核市移行準備室兼務）

4 案件

- （1）中核市移行に向けた各スケジュール
- （2）中核市移行により増員が見込まれる職員
- （3）中核市移行に伴う財政的影響額の見込み
- （4）中核市移行及び市制施行80周年に関するPRの実施

5 議事内容

（1） 案件1について

事務局より、これまで示してきたスケジュールについて、概ね計画通りに進んでおり、実際の進捗に合わせ若干の修正を行った内容について説明した。

（2） 案件2について

事務局より、中核市移行により今年4月1日時点の増員が見込まれる職員数は、当初の計画から1人少ない61人であることを説明した。

（3） 案件3について

中核市移行に伴う影響額見込みについて説明した。

（4） 案件4について

中核市移行と市制施行80周年を迎えることを市民の皆様へ広く周知を図ることを目的として、市役所本庁の正面玄関、風除室及び庁舎案内の上方に中核市移行をPRするパネルやフラッグを設置することについて説明した。

<指示事項（概要）>

- （1）保健所や環境部門のように既に府へ職員を派遣している業務もあるが、それ以外の業務も含めてスムーズに移行できるようにすること。
- （2）移行準備はスムーズに行ってきたが、ここからが本番である。まず1、2年は円滑に業務を進めた上で、市の事業との整理等も検討すること。新型コロナウイルスの対応で保健所が大変な時期でもあるので、保健所への応援についても協力すること。
- （3）全国的に大変なこの時期に中核市に移行する吹田市と水戸市は、注目されている。中核市移行により市全体が変わるという意識を、職員一人一人がもつように。また、近隣にはNATSを含め先行中核市が多くあるので、横のつながりをしっかり作って教えてもらうようにしてほしい。